

第6回会議協議事項に関する協議のポイント

協議事項(1): 大甕・太田地区学校適正化に係る方向性(令和7年度時点)

1 大甕・太田地区学校適正化の要否

大甕・太田地区の現在・将来の子どもたちにとって望ましい教育環境を実現するためには、現状の教育環境を踏まえた「大甕・太田地区学校適正化」の必要性について、考えを教えてください。

(1) 学校適正化の要否 「必要」又は「不要」

(2) 必要の場合

その理由

(3) 不要の場合

その理由

2 大甕・太田地区学校適正化に係る市の方針の適否

前段の大甕・太田地区の学校適正化の必要性について「必要」とした場合、大甕・太田地区学校適正化の方向性に対する「市の方針」の適否について、考えを教えてください。

(1) 市の方針の適否(大きな方向性)

① 施設一体型義務教育学校の設立

② 小規模特認校制度の導入

「適している」又は「適していない」

(2) 適している場合

その理由

(3) 適していない場合

その理由

協議事項（２）：大甕・太田地区学校適正化に係る検討協議事項（令和８年度に向けて）

令和７年度検討協議会では、大甕・太田地区学校適正化に係る大きな方向性について検討協議を行いました。

令和１２年４月開校を見据え、令和８年度に継続して検討協議が必要な事項を整理して話し合いを進めるため、今後検討協議が必要だと考えられる事項について、考えを教えてください。

１ 大甕・太田地区学校適正化に係る検討協議事項

（１）今後検討協議を進める事項

- ① 市の方針案と他再編統合案との比較検証
- ② 新たな学校位置、施設に関すること※
- ③ 通学区域、通学手段※
- ④ 児童クラブ、幼稚園・保育園との連携（幼小中一貫教育含め）※

※最終決定は次の段階

協議事項（３）：大甕・太田地区学校適正化のスケジュールについて

検討協議会の当初スケジュールでは、令和８年６月下旬から７月上旬の報告書提出を目標に検討協議を進めるとしていましたが、令和８年度は委員の入れ替えや保護者の学校適正化に関する意見集約が不十分なことから、スケジュールを見直します。

１ スケジュール（資料 6）

（１）スケジュール見直し

当 初：報告書提出目標 令和８年６月下旬～７月上旬

見直し：報告書提出目標 令和８年８月中

（２）スケジュール見直しに対する疑問・意見

① 疑問点

② 意見